

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

| | | | | | |
|-------|--------------------------|-----|-----|--------|-----------|
| 科目名 | 音 楽 | | | | |
| 教 科 | 芸術科 | 時間数 | 1時間 | 学年・コース | 中学2年 全クラス |
| 使用教科書 | 中学生の音楽2・3上、中学生の器楽(教育芸術社) | | | | |
| 副教材等 | | | | | |

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

表現(歌唱と器楽)と鑑賞の能力を育てる。表現では音楽への興味と関心を養い、音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫する能力を養う。鑑賞では多様な音楽に対する理解を深め、音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を養う。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

| 月 | 単元名 | 評価方法 | 月 | 単元名 | 評価方法 |
|----|---|--|-----|--|-------------------------------|
| 4月 | 1. 歌唱 「夢の世界を」 「翼をください」 「夏の思い出」(中田喜直) 「夏の日の贈り物」等 | 音楽への関心、 意欲、態度 音楽的な感受や 表現の工夫 | 10月 | 2. 器楽(ウクレレ) 「夢の中へ」等 | 楽曲の生まれた背景や器楽についての知識・理解ができているか |
| 5月 | 2. 器楽(ウクレレ) 「四季の歌」等 | 表現の技能 | 11月 | 合唱コンクール実施 3. 鑑賞 オペラ「アイダ」 (ヴェルディ)等 | 合唱に対する取り組み |
| 6月 | 3. 鑑賞 「交響曲運命」 (ベートーベン) | 鑑賞の能力 | 12月 | 4. 楽典 ソナタ形式について | 第2学期期末考査(授業内実施) |
| 7月 | 4. 楽典 「拍子や曲の形式の理解」 | 第1学期期末考査(授業内実施) | 1月 | 1. 歌唱 「サンタルチア」等 2. 器楽(ウクレレ) プリント教材等 | 集団行動に参加し自己の表現が主体的にできているか |
| 8月 | | | 2月 | 3. 「勸進帳」 「新版歌祭文」から 「世界の諸民族の音楽」 | |
| 9月 | 1. 歌唱 「荒城の月」(滝廉太郎) 合唱コンクールの練習 | 曲種に応じた発生や言葉の表現を生かして、曲にふさわしい歌唱表現を身につけているか | 3月 | 4. 楽典 「日本の音階」 | 学年末考査(授業内実施) |

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- | | |
|-----------------|--|
| ① 知識・技能 | [曲想とリズムや拍との関わりについて気付いている] |
| ② 思考・判断・表現 | [リズムや拍を聴き取り、感じ取ったことの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いて] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | [音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている] |

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します